宇宙核物理分野の研究者の皆様

「宇宙核物理連絡会」発足に向けた意見交換会を案内します。

第１回意見交換会
日時：１２月４日（火）OMEG会議プログラム終了後
場所：５−２０２
議題
１　宇宙核物理分野の研究戦略について
２　連絡会の発足に向けた準備について
３　その他

日本の宇宙核物理分野を発展させるために「連絡会」の発足を提案します。連絡会の活動を通して、研究者間の情報・意見交換を行ない、研究戦略に関するcoherentな意思を醸成し、研究活動を活性化させたいと思います。

宇宙核物理分野は、原子核物理実験・理論、天体観測・物理、宇宙物理にまたがる学際領域（総合理学）ですので、潜在的に関心を持っていただける人は多いと思いますが、専門分野の文化の違いもあって、研究領域として未熟な現状があります。この現状は、伝統的な天体核物理を未だcontemporary physicsに変革できていないことに由来していると考えます。当該分野の変革は世界共通の課題であり、現在、私達はその岐路に立っていると言えます。

不安定核ビーム等を使った原子核物理実験、精密地上望遠鏡・衛星等による観測、天体・宇宙物理理論を、どのようにして現代的な研究領域としての宇宙核物理の構築に繋げるか、日本の研究戦略が問われています。

以上の問題意識を共有して、連絡会を発足させるため意見交換を行なう会を設けたいと思います。ご参集くださいますようお願いいたします。

宇宙核物理連絡会呼びかけ人グループ（アイウエオ順）

宇都宮弘章	甲南大
梶野敏貴	国立天文台
加藤幾芳	北大
久保野茂	東大 CRIB
佐藤勝彦	東大
嶋達志	阪大 RCNP
寺田健太郎	広大
寺西高	九大
永井泰樹	JAEA
野本憲一	東大
早川岳人	JAEA
宮武宇也	KEK
望月優子	理研
本林透	理研